

## 第1回 栗東市健康づくり推進協議会 要点録

(2023年7月26日作成)

1	会議の名称	<b>第1回 栗東市健康づくり推進協議会</b>		
2	会議の開催日時	2023年7月20日(木) 14時～16時		
3	会議の開催場所	コミュニティセンター治田東 大会議室	公開の可否	<input checked="" type="radio"/> 可・ <input type="radio"/> 一部不可・ <input type="radio"/> 不可
4	事務局(担当課)	健康増進課	傍聴者数	0名
5	非公開の理由 (非公開(会議の一部非公開を含む。)の場合)			
6	協議事項	(1) 今年度本協議会 スケジュール等について (2) 団体ヒアリング調査の経過報告について (3) 栗東らしい健康マンダラについて (4) 栗東市の健康を取り巻く現状、計画骨子について (5) その他		
7	審議等の内容	別紙のとおり		

# 第1回 栗東市健康づくり推進協議会 要点録

(2023年7月20日(木) 開催)

## 開会

### 事務局

定刻になりましたので、第1回栗東市健康づくり推進協議会を開催します。開催に当たりまして、市民憲章を唱和します。

(市民憲章唱和)

### 事務局

会長よりご挨拶をお願いします。

### 会長

こんにちは。

昨年度はアンケート調査を配布し、回収しました。現状を把握し、計画を立てていく段階であり、次期計画は市民の意見を多く取り入れていきたいという思いがあります。子育て世代、壮年期世代など、どういいうところに重点を置いて、どこから取り組むのかなど、皆さんに協議いただきたいと思います。

よろしく願いいたします。

### 事務局

ありがとうございます。

健康福祉部長の太田よりご挨拶申し上げます。

(部長挨拶)

### 事務局

協議事項に移る前に、委員の交代について説明します。

(委員の確認)

### 事務局

続きまして、委員の委嘱に移ります。

(委嘱状交付)

### 事務局

本日出席している委員は15名で過半数を超えており、本協議会が成立していることを申し上げます。

本日が第1回の協議会であるため、委員の皆様には、自己紹介をお願いします。

(委員自己紹介)

### 事務局

それでは本日の資料を確認します。

(配布資料の確認)

## 事務局

それでは、会長に議事進行をお願いします。

## 会長

協議に移る前に、協議会の公開について確認いたします。この会議は原則公開となっています。会議の公開について、自由闊達な意見交換ができなくなる議事の場合や、会議の公正かつ円滑な運営に支障が生じると認められる議事の場合は非公開とすることとなっていますが、本日の議事について、非公開とすべき事項はありますか。

## 事務局

特にないものと考えます。委員の皆様よろしいでしょうか。

**(異議なしの声)**

## 会長

ありがとうございます。

それでは、本協議会を公開といたします。

## (1) 今年度の本協議会スケジュール等について

### 会長

協議事項の(1)について、事務局より説明をお願いします。

### 事務局

**(資料に沿って説明)**

### 会長

事務局より、計画の期間について説明をいただきました。

ご意見やご質問はございませんか。

特に質問等がないようですので、事務局の案を採用するということで進めたいと思います。

## (2) 団体ヒアリング調査の経過報告について

### 会長

協議事項の(2)について、事務局より説明をお願いします。

### 事務局

**(資料に沿って説明)**

### 会長

ただ今の説明について、質問等はいかがでしょうか。

市民の意見を多く取り入れていきたいというのがヒアリングの趣旨です。

働いている方々は保険も異なり、現状を把握することが難しいという状況で、調査を実施するということが

重要です。

ご意見はいかがでしょうか。ないようですので、次の協議に移ります。

### (3) 栗東らしい健康マンダラについて

#### 会長

協議事項の(3)について、説明をお願いします。

#### 事務局及び委員

(資料に沿って説明)

#### 会長

行動目標の実現に向け、無関心層に呼びかけ、地域資源を活用するためのアイデアづくりに活用できると良いのではないかと思います。

昨年度の調査で、かかりつけの歯科医がいるという人が多く、健康づくりに関心が高いと感じました。

#### 委員

働き世代が気になります。県の事業で働き世代への指導がありますが、忙しい人へのアプローチが難しいです。どのように指導すれば良いのか悩んでいます。働き世代に肥満が多く、働き世代に健康づくりの意識を持ってほしいのですが、皆さんはどう思いますか。

#### 副会長

働き方改革が進められていますが、厳しいというのが現状です。

診療をしていますが、若い人は関心や優先度が低いと感じています。国が強制的に時間をつくるような働きかけがないと難しいと思います。

月1日の平日を必ず休みにするというのを強制するといったことが重要で、その日を受診の機会に充てるといった取り組みをしてほしいです。検査を受けない理由として、時間がないということが多く挙げられています。

#### 会長

今後は健康経営をする企業とブラック企業の二分化が進み、健康の格差が広がっていくと思います。

体重測定が義務付けられている事業所もあり、健康経営にシフトしている事業所も出ています。

大きな企業や大学は健診の仕組みがしっかりとしています。中小企業や国保では受診率が上がっておらず、格差が出ています。健康に対する考え方や意識が環境によって違ってきます。

### (4) 栗東市の健康を取り巻く現状、計画骨子について

#### 会長

協議事項の(4)について、事務局より説明をお願いします。

#### 事務局

(資料に沿って現状を説明)

## 会長

現状について説明がありました。ご意見やご質問はいかがでしょうか。

## 副会長

重点疾患の糖尿病が0となっているのはおかしいと思います。

## 事務局

県の資料の数値を記載しているのですが、確認も含めて記載を検討したいと思います。

## 会長

がん検診の受診率を高めることが課題だと思われます。

国は60%を目標値として掲げており、少しでも近づいていけるように調整する必要があります。

受診率が下がっているものはコロナの影響が出ているものと思われます。長期的にみると明らかになる傾向も異なるため、気になる期間があれば確認してみると良いと思います。

## 副会長

かかりつけの歯科医がいる方が多いというなかで、小児患者はかかりつけ医がいるのかということ調べる必要があると思います。虫歯の本数よりも、かかりつけ医を指標にしてはどうかと思いました。

## 委員

特定保健指導による対象者の減少とはどういうことでしょうか。

## 事務局

特定健診を受け、指導の対象となった方へ教室等の案内を行い、そこに参加した人の中でどれだけ対象者が減少したかということの意味しています。

## 委員

事務局は減少率の数値をどのように評価していますか。

## 事務局

他市町よりも減少率が高く、特定保健指導を頑張っていると評価しています。

指導の参加者が少ないということは課題であり、指導を受けない人にも必ず電話をするよう取組をしているところです。

## 会長

現状についてご意見やご質問をいただきました。他にないようでしたら、続いて計画骨子について説明をお願いします。

**事務局**

(資料に沿って骨子を説明)

**会長**

計画骨子について説明がありました。ご意見やご質問はありますか。

**委員**

ロコモティブシンドロームやフレイルについて教えてください。

**委員**

ロコモティブシンドロームとは、足腰など、移動に関する身体機能の低下を意味します。

フレイルとは、介護予防に近く、虚弱と言い換えられます。社会参加がしづらくなったり、口腔機能が低下したりなど、介護を必要とする一步手前の状態のことです。

**事務局**

注釈の記載を検討します。

**会長**

次回以降、ヒアリング調査を踏まえて検討できればと思います。

**委員**

肥満には運動習慣と食生活が影響すると思います。計画に記載されていない脂質やたんぱく質、糖質といったデータがあれば、確認したいと思います。

**委員**

滋賀の健康・栄養マップ調査を活用いただいているという状況です。県の調査結果の一部であり、市レベルでの結果を見ようとするとサンプルが減るため、取り扱いに難しいところがあります。

また、調査方法が変わっており、食べたものを洗い出す手法ではなく、食べたものを項目ごとに確認しているので、比較が難しいという部分もあります。

指標にカルシウムを入れている理由を確認したいと思います。

**事務局**

次回までに確認したいと思います。

**会長**

特定健診の脂質異常をみるというアプローチをしてもいいと思います。

**委員**

掲載されている特定健康診査の受診率は国保ベースで、社保の数値が含まれていません。市民全体の数値ではないという注釈があった方がいいと思います。

## その他

### 会長

その他連絡事項について、事務局より説明をお願いします。

### 事務局

(意見書について説明)

### 事務局

最後に副会長にあいさつをお願いします。

### 副会長

お疲れ様でした。

栗東市は4、50歳の人口が多く、超高齢化社会に突入することとされます。健康づくりに関心を持っていただくことが課題だと思います。

協議会で協議する内容が、市民の健康づくりのきっかけにつながればと思います。

ありがとうございました。

### 会長

ありがとうございました。これにて、本日の推進協議会を終了します。

<閉会>